

バイオバンク保存試料及びデータ等の分譲申請書

新規・一部変更どちらかを☑してください。 ☒ 新規 ☐ 一部変更

20XX 年 XX 月 XX 日

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 理事長 殿

分譲申請者については、様式 1-1 又は様式 1-2 のバイオバンク利活用研究課題登録申請書に「共同研究者」として記入された研究者の方であれば、研究代表者と異なっても構いません。

(所属機関名) ●●●●●●●●
(職位・氏名) ●●研究部 部長 鶴亀 太郎

以下の研究課題について、バイオバンク保存試料及びデータを使用したいので、次のとおり申請いたします。

1. 研究課題名・研究代表者	【研究課題名】 ●●●●●●●●●● 【研究代表者】 ●●●●●●●● ●●研究部 部長 鶴亀 太郎
2. バイオバンクの受付番号	RXXXXX
3. 使用を希望する試料及びデータの種類	☐ DNA ☐ 血漿 ☐ 血清 ☐ 組織 ☐ 脳脊髄液 ☐ 解析データ ☐ 診療情報 ☐ その他()
4. 使用を希望する試料の検体数・必要量	【合計】150 検体(各 100μl) ● 軽度認知障害(MCI):50 検体 ● アルツハイマー病(AD):50 検体 ● 健常者:50 検体 バイオリソース分譲希望の場合は、その検体数と一検体当たりの最小必要量をご記入ください。なお、データご希望の場合は、別途お問い合わせください。
5. 使用を希望する試料のソース番号	☐ 個別に指定 ☒ バイオバンクに一任 ☒ 過去の払出検体との同一人物検体の重複を省くことを希望 (重複を省く検体リストを添付)
6. 追加申請理由	追加申請の場合にご記入ください。
7. 研究終了後の試料の廃棄方法	●●●●●●●●●● 残量の返却は受付けておりませんので、廃棄をお願いします

202112

事務局記入欄
申請番号

※新規の場合、又は研究計画書に変更が生じた場合には、倫理・利益相反委員会承認後その写しを添付し、バイオバンク活用研究課題登録申請書(様式 2-1)を、研究期間延長の場合は、研究期間の延長申請書(様式9)をご提出ください。